



コロナ禍に翻弄された令和2年も早いものであと僅かとなりました。第3波の到来といわれる中ですが、例年流行するインフルエンザの感染は劇的に少ないようです。感染症予防対策として行われている手洗い、マスク着用等が功を奏していると考えられています。これから寒さが厳しくなり、体調を崩しやすくなりますので、十分な栄養と休息をとり免疫力を高めて、新たな年を元気に迎えたいですね。

第15回全国学校給食甲子園

12月5日(土)にオンライン開催されます。

今年度は、全国から1,412件の応募があり、第3次までの書類審査が終了し、最終審査(第4次)には全国6ブロック12代表が決まりました。青森県からは、外ヶ浜町給食センター栄養教諭 長沼裕美子氏が選ばれています。新型コロナ感染防止のため、当日は調理審査ではなく「食育授業コンテスト」がオンラインで開催されます。授業は既に事前撮影され、5分以内の持ち時間でオーバーすると減点とのことで、カメラの目線に戸惑いながら緊張されたとのこと。授業と表彰式が午後1時からzoomで公開されます。『全国学校給食甲子園ホームページ』にアクセスし、参加可能です。

黒まいたけごはん、牛乳、
青森シャモロックみそバターソーテー、
みちのく山菜のごまあえ、
風太鼓汁、
皮付きりんご(つがる)



給食会施設見学

11月12日(木)、青森県立保健大学の4年生5名が学校給食会を訪れました。

最初に、学校給食の歴史や給食会の仕組み、業務内容等についての説明を聞いた後、施設内を見学しました。倉庫では天井まで届く程に積み重ねられた多くの食材に圧倒され、冷凍庫内ではマイナス24℃を体感し寒さに震えながらも熱心に見学していました。食育に関わる貸し出し教材や、学校給食用食器の変遷等にも興味を示し、質問も多く出て、学校給食への関心の深さを感じられました。



お知らせ

- ◆当給食会は、働き方改革の一環として今年12月25日(金)を仕事納めとすることになりました。よって、28日は職員不在ですので、御注意くださいますようお願いいたします。なお、仕事始めは1月4日(月)です。
- ◆令和3年度分の学校給食用米穀・小麦粉の需要申請は、1月15日(金)までに提出をお願いします。学校給食用物資を安定価格で安定供給するため、玄米と小麦粉及び米粉(パン用米粉)などの原料を早い時期に確保することから、なるべく正確な数量を把握するためのものです。趣旨を御理解いただき、御協力をお願いいたします。

物資細菌検査結果について

◆11月に在庫した物資の細菌検査結果は、一般生菌・大腸菌群及び大腸菌・黄色ブドウ球菌について検査したところ、いずれも問題ありませんでした。なお、検査した製品は次の7品です。

レバー入りメンチカツ	三角はんぺんチーズ入り	ほたてフライ	シーガニックひじき
キャベツ入り平つくね	イカメンチ 40g	野菜果実ゼリー	